

23 年度事業報告書

自 平成 23 年 4 月 1 日
至 平成 24 年 3 月 31 日

株式会社 福井開発

平成 23 年度事業概況の報告

東日本大震災から 1 年が経ちました。

この間、国内外から震災からの復旧復興に援助の手が差しのべられました。「じよんのび館」としても新潟市と協力し、避難者を対象にマイクロバスの送迎、入浴無料サービスの実施や義援金の募集など微力ながら協力して参りました。

国内景気は相変わらずスッキリせずデフレから抜けきれずに停滞感が漂い私どもを取り巻く環境は一段と厳しさが増しております。

このような中で、健全経営に回復できるように懸命に努力してまいりました。その結果、入館者はほんの僅かではございますが、約 400 人増加して 145,539 人となり 2 年連続での増加となりました。

しかし、震災による影響で宴会のキャンセルや自粛などで、食堂売上が大きく落ち込みそれに伴い客単価の低下が響きました。また、特に本年 2 月の記録的な大雪で除雪費がかさみ、また、浴室工事での入館料の割引を余儀なくされた上にサウナの利用不可が大きく響き、単月での入館者及び売上高が開館以来過去最低となり大きな損失を計上するに至ってしまいました。

その結果、経営状況では、売上実績で 2 億 5 千 6 百万円にとどまり、販売費及び一般管理費では特に空調や風呂の燃料であるガス代が大きくかさんだために前年度より 300 万円の増加するなど、今期も力及ばず当期損失を計上し、当期純損失額が 537 万円となってしまいました。

この上は従業員全員一丸となり、今じよんのび館で出来る売上向上策を練りながら実行し、更にサービスの質を高めることで黒字転換の達成が出来るよう努力いたす所存です。新潟市ご当局をはじめ株主各位並びに関係各位の一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

平成 23 年度管理状況の報告

1. 施設全般について

じよんのび館の施設においては、今年度市当局より予算を計上していただき、浴槽内のタイル張替えやサウナ室の改修工事等を実施していただきました。当館の PR ポイントであるサウナ室を快適にさせていただいた事やお客様から目に触れる所を随所に改修していただいたことにより、必ず入館者増に結び付けなければならないと感じております。しかし、現状は東日本大震災の影響が残るなかで入館者の減少を食い止めるのが手一杯という状況です。その中でもお客様の健康増進の手助けや新潟市の観光拠点となれるよう努力しながら施設管理に取り組んでまいりました。営業 20 年目を迎え施設の老朽化が進んでおります。備品類と併せて施設管理には事故等が無いよう万全を尽くしたいと考えております。

角田山自然館は健康ブームや花の観賞での登山客が増えている角田山を理解してもらうため、無料で開放し、清掃や施設管理に当たっております。

ほたるの里公園は 6 月の源氏ポタルが飛ぶ時季には、たくさんのお客様が見に来られます。園内の芝刈りや公衆トイレ等、施設の保全に努めております。

2. 衛生面について

毎年度、当然のことながら「レジオネラ菌」や「大腸菌」の発生しないように万全を努めております。入浴施設である当館にとって菌を発生させる事はおお客様の信頼を裏切るものであり、致命的と考えております。当社では、毎日、営業終了後に全身浴のお湯を落とし清掃するほか、毎日 4 回の塩素検査を行い菌の発生防止に努めております。また、新潟市保健所による浴槽水の細菌検査が実施された場合でも、適切に対応できるように万全を期しております。その他貯湯槽や貯水槽など法定検査が実施されるものについても必ず検査を行っております。

食堂部門での食中毒の発生もおお客様の信頼を大きく裏切るものであり、重大な問題です。毎日の営業終了後には必ず清掃を行い、また、害虫等の駆除に関しては業者に依頼し最大限の努力を払っております。

また、空調関係は、週一回館内空調施設のフィルター交換や脱衣室では二日に一回の間隔で交換を行い、快適な空間を保持するため点検等を実施しております。

《入館者状況の報告》

平成23年度の入館者状況は、昨年度で数年続いていた減少傾向に歯止めが掛かり、目標の15万人を目指し努力してまいりましたが、今年度の2月期に記録的な大雪に見舞われるなどにより、単月での過去最低となる入館者数まで落込んだことが大きく響き、減少は免れたものの420人の微増に留まりました。以下、年度内入館者及び累積入館者数は下記の通りです。

月別対前年入館者数 (単位:人)

	23年度	22年度	増減
4月	11,997	12,000	-3
5月	13,016	13,463	-447
6月	10,344	10,067	277
7月	12,766	12,080	686
8月	16,784	16,797	-13
9月	12,917	12,444	473
10月	11,435	11,631	-196
11月	11,242	10,974	268
12月	10,286	10,507	-221
1月	13,004	12,790	214
2月	8,945	10,500	-1,555
3月	12,803	11,866	937
	145,539	145,119	420

過年度実績 (単位:人)

5年度	213,723	15年度	194,574
6年度	232,685	16年度	169,333
7年度	281,724	17年度	174,953
8年度	281,696	18年度	173,670
9年度	267,142	19年度	165,670
10年度	256,181	20年度	156,322
11年度	252,034	21年度	143,203
12年度	228,453	22年度	145,119
13年度	214,617	23年度	145,539
14年度	195,260	総合計	3,891,898

平成23年度 設備管理業務（定期作業）報告書

業務名		基準周期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災設備管理業務	自動火災報知設備	1回/6ヶ月							○					○
	ガス漏れ警報装置	1回/6ヶ月							○					○
	消火器具	1回/6ヶ月							○					○
	屋内消火栓設備等	1回/6ヶ月							○					○
	誘導灯、誘導標識	1回/6ヶ月							○					○
	防火排煙設備	1回/6ヶ月							○					○
	非常自家発電設備	1回/6ヶ月							○					○
空調設備（本館）	2回/年			○				○						
空調設備（新館）	1回/年													○
電気設備	12回/年	○	○	○	○	○	2	○	○	○	○	○	○	○
害虫駆除	6回/年	○	○	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飲料水水質（水質）	1回/年			○										
貯水槽清掃	1回/年			○										
合併処理浄化槽	2回/月	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
給湯ボイラー	1回/1年									2				
自動ドア	3回/年	○				○					○			
浴槽水水質検査	6回/年		○		○		○		○		○		○	
新潟市保健所の水質検査										○				
簡易専用水道検査						○								
法定排水検査												○		
厨房施設点検					○						○			
フロント会計システム点検								○						
浄化槽法定検査										○				

※ 作業を実施した月に「○」、同一月に複数回の場合は「回数」

総括・評価

今年度の設備管理業務においては滞りなく実施しております。指摘された点については対応済みです。

平成23年度じよんのび館自主イベントの開催報告

昨今、類似施設の建設に伴い厳しい経営状況となってきていますが、23年度も各種イベントを開催し入館者の増加を目指しました。イベントの内容及び実績については下記の通りです。

* 自主イベントの開催状況

開催日	イベントの内容	集客数	会場
4月下旬～5月8日	母の日ギフトセット販売		
5月下旬～6月18日	父の日ギフトセット販売		
7月13日	カラオケ発表会	120人	大広間
7月28日	「笑顔でフラ」フラダンスの発表会	140人	大広間
9月29日	カラオケ発表会	130人	大広間
11月10日	カラオケ発表会	120人	大広間
12月15日	お話の会「かたくり」主催 日本の昔話と演歌	110人	大広間
12月23日～25日	クリスマスイベント		館内
1月2日～1月3日	お正月(新春)イベント		館内
3月13日	カラオケ発表会	150人	大広間
3月29日	「笑顔でフラ」フラダンスの発表会	100人	大広間

上記内容につきましては、月次の事業報告書の通りとなります。